

株式会社 MIKIファニット

- ・本社所在地 福岡市西区
- ・業種 教育, 学習支援業
- ・事業内容 幼児教室等の運営
- ・設立年 2006年
- ・従業員数 10人
- ・テレワーク導入部署 全部署
- ・テレワーク導入対象 全員対象



テレワーク導入のきっかけ

在宅勤務の不公平感の解消

子どものいる社員に、夕方の1時間在宅勤務を認めていたところ、忙しい時間帯でもあるため出勤している社員との間で不公平感が生まれた。このため、誰もが柔軟な働き方ができるよう、在宅勤務制度を社員全員が利用しやすいものにするを旨とした。

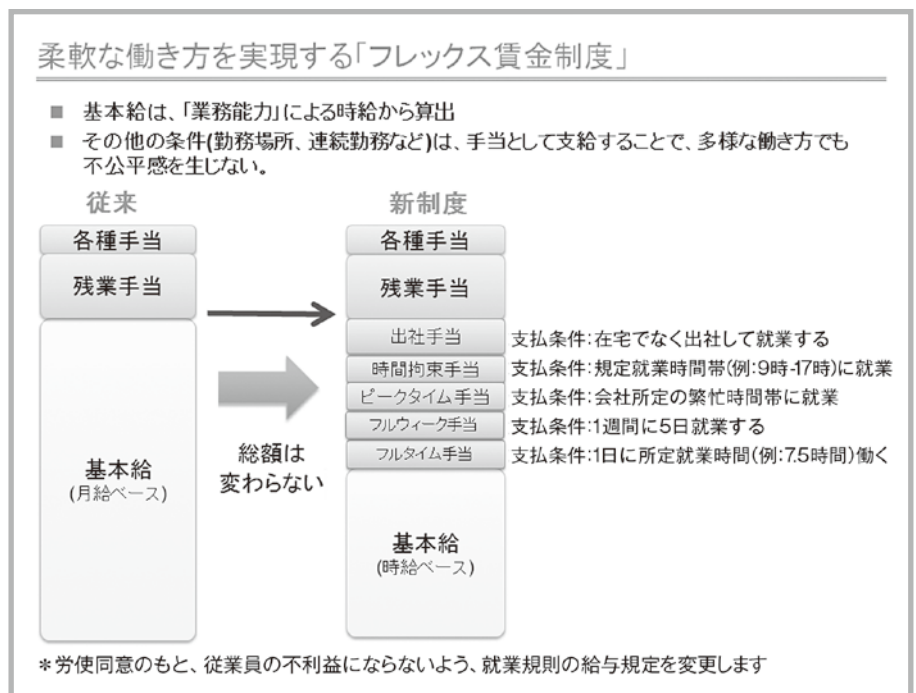
テレワークによる課題解決の方法

在宅勤務の不公平感を制度とツールで解消

- ◎ 柔軟な働き方に対応できる「フレックス賃金制度」を導入し、出社による就業、繁忙時間帯の就業、土日の就業などに「手当」を支給する仕組みを構築
 - 変則的な働き方(短時間勤務や細切れ勤務など)と給与が連動し、不公平感が解消された。

- ◎ クラウド上のグループウェア「サイボウズライブ」を利用し、全員の勤務状況を共有
 - 各スタッフの勤務状況が全員にわかるようになった。

- ◎ スカイプを利用したWEB会議の開催
 - 離れた場所で就業するスタッフのコミュニケーションが図られ、立場の理解が促進された。



テレワーク導入に関する感想・評価



◆企業担当者の感想◆

テレワーク導入が社員のモチベーションのアップに

テレワーク導入がきっかけで、子育て中のパートのスタッフが「新年度から正社員の店長職で働きたい」と立候補したり、妊娠中の若手社員から「子育てをしながらも仕事を続けたい」と申し出るなど、社員のモチベーションがアップしてきたと感じています。併せて、スタッフの業績評価の仕方の見直しなど、会社の理念をより反映できるような改善もぐっと進みました。

小さな会社ですが、在宅勤務を会社の強みのひとつとして、ワークライフバランスの推進に努めていきたいと思います。

◆テレワーク導入のポイント◆

在宅勤務に起こりがちな不公平感の解消のコツ

在宅勤務の制度があってもなかなか使われない企業が多いのは、社員間の不公平感など制度が利用しにくい雰囲気があることも理由の一つです。このような不公平感の解消法としては、

- ① 在宅でもきちんと働いていることが周囲に分かるようにする
- ② 出勤する社員がメリットを感じる制度を作る
- ③ 在宅勤務のチャンスが全員に広がるように、在宅でできる業務を増やす

の3つの方法があります。

今回はまず②に取り組みました。今後、ツールの導入や業務の棚卸などをさらに進めることで、①や③が実現可能となります。

不公平感が解消され、多くの社員が在宅勤務を利用しやすくなることで、ワークライフバランスの実現が期待できます。

テレワーク導入までの道のり

- 2012年 7月25日 啓発員訪問
- 2012年11月 7日 コーディネーター訪問、ヒアリング
- 2012年11月28日 コンサルタント訪問、導入計画提案、調査票記入依頼
- 2013年 2月13日 コンサルタント訪問、給与制度、在宅勤務規程、利用ツールの提案
- 2013年 3月14日 WEB会議にて試行の振り返り

導入ツールとコスト(概算)

合計 6,600円(年額)

- コミュニケーションツール ・スカイププレミアムプラン 6,600円(年額)
- グループウェア ・サイボウズライブ 無料